

がんばろう！東北

お知らせ

平成24年 4月 3日
東北地方整備局

東北の直轄国道の降雪量が過去最高を記録

平成23年度の累加降雪量^{※1}は631cmと過去最高(昭和58年)と同値を記録しました。

これは、過去5年平均の1.6倍、昨年の1.2倍となります。

なお、東北地方整備局では、2,837kmの直轄国道を、82箇所の除雪ステーション、除雪機械660台の体制で冬期の円滑な交通確保に努め、特に深刻な交通障害の発生はありませんでした。

※1 累加降雪量=降り始めから3月31日までの期間の、降雪量を加算したもので、ここで用いている数値は、東北地方整備局管内の積雪地域の一般国道指定区間45箇所の加重平均(箇所毎に距離を設定)したものです。

■過去の記録

①平成23年度	631cm
①昭和58年豪雪	631cm
③平成12年度	610cm
④平成18年豪雪	603cm
⑤昭和48年豪雪	600cm

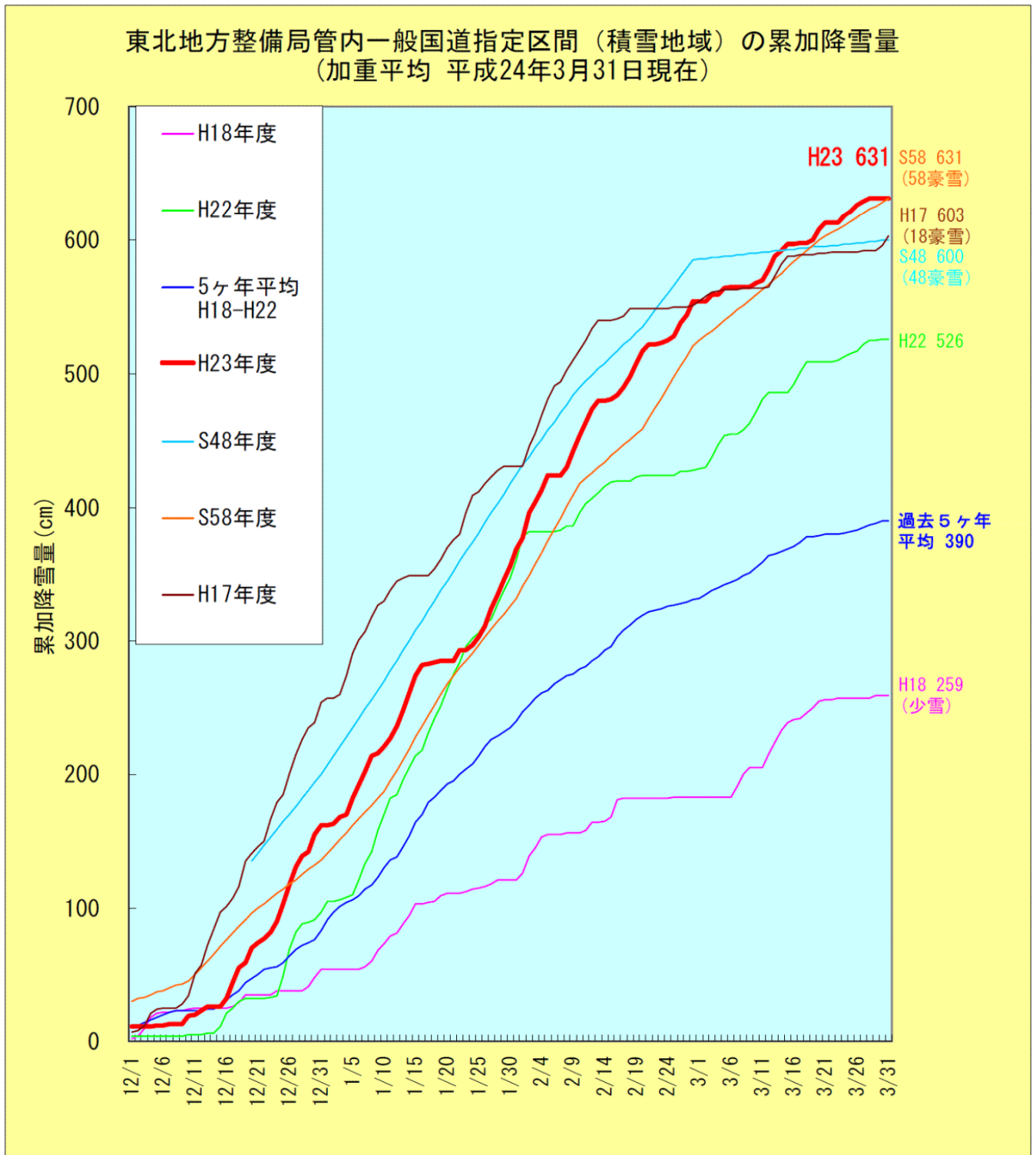
・
・

○平成22年度(昨年度)	526cm
○過去5年(H18～H22)平均	390cm

〈発表記者会:宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会〉

問い合わせ先 国土交通省 東北地方整備局 TEL 022-225-2171(代表)
道路部 道路管理課 課長 永井浩泰(内4411)
道路部 道路管理課 課長補佐 宮川浩幸(内4412)

(参考1)

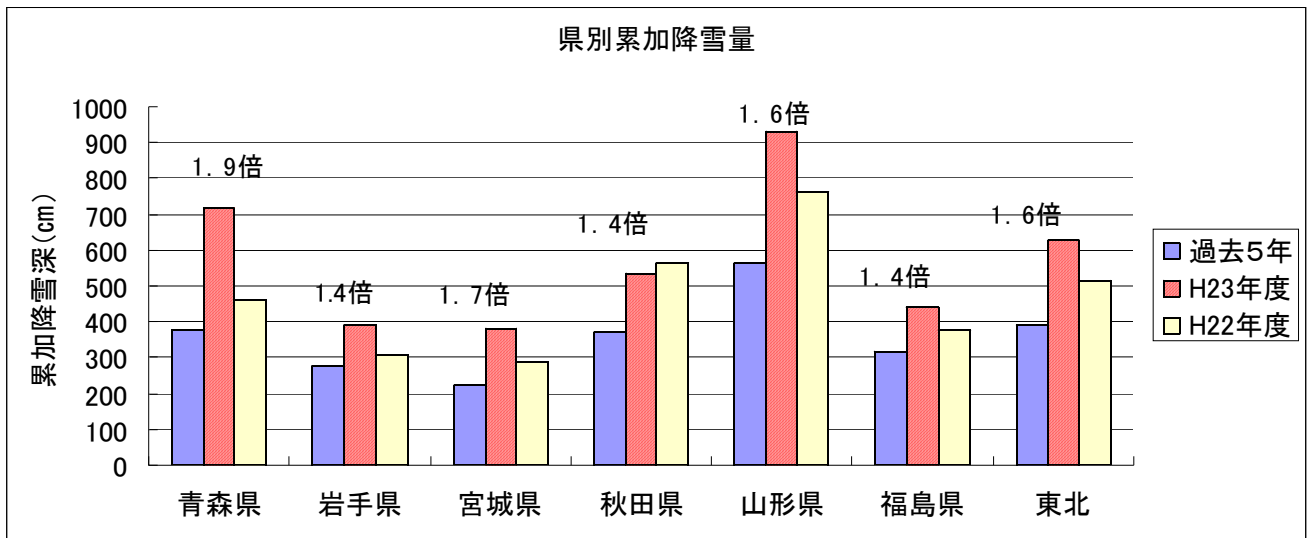


(参考2)

■ 県別

	今年度	過去5年平均	昨年度
青森県	717	377 (1.9)	458 (1.6)
岩手県	391	277 (1.4)	308 (1.3)
宮城県	380	225 (1.7)	289 (1.3)
秋田県	536	371 (1.4)	565 (0.9)
山形県	932	566 (1.6)	762 (1.2)
福島県	440	316 (1.4)	375 (1.2)
東北全体	631	390 (1.6)	517 (1.2)

()は H23 との比較



倍率 = H23 / 過去5年平均